

消費者によるイノベーション： 分野外情報の有効性

講師：本條 晴一郎 准教授
(事業開発マネジメントコース)

本講演では、製品の利用者である消費者自身が実現するイノベーションに注目することで、改善のためには手元にある局所的情報を利用することが望ましく、新機能によるブレイクスルーのためには分野外の情報を探索をすることが望ましいということ、代表性のある調査の枠組みによって示します。また、企業内でのイノベーション実現には観察が、個人としてのイノベーション実現には実験が有効性を持つことを説明します。



<https://www.amazon.co.jp/dp/4805112565/>

令和4年4月17日(日)
10:00開始 ~12:15終了

参加無料

Microsoft Teamsによる遠隔講義

- 電子メールソフトとウェブブラウザがあれば受講できます
- 受講希望者は4月15日(金)までに
- お申し込みください
- 申込先: maeda.yasunobu@shizuoka.ac.jp

主催：静岡大学総合科学技術研究科工学専攻事業開発マネジメントコース
後援（申請中）：浜松商工会議所、(公財)浜松地域イノベーション推進機構、
静岡大学工学部ものづくり人材育成センター地域連携部門

本セミナーでは、年に10回、事業開発マネジメントに関する様々なトピックについて、多彩な講師陣からの講演を予定しています。

- 総合科学技術研究科の学生には「マネジメント特論Ⅲ」の授業になります。
- 問い合わせ先：事業開発マネジメントコース事務室

電話：053-478-1671 Email：ito.taeko@shizuoka.ac.jp